

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 5 部門第 3 区分

【発行日】平成 18 年 12 月 14 日 (2006.12.14)

【公表番号】特表 2002-530616 (P2002-530616A)

【公表日】平成 14 年 9 月 17 日 (2002.9.17)

【出願番号】特願 2000-582754 (P2000-582754)

【国際特許分類】

F 2 5 J 1/00 (2006.01)

F 2 5 B 1/00 (2006.01)

F 2 5 B 7/00 (2006.01)

F 2 5 B 27/00 (2006.01)

【F I】

F 2 5 J 1/00 B

F 2 5 B 1/00 3 9 5 Z

F 2 5 B 7/00 D

F 2 5 B 27/00 D

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 10 月 23 日 (2006.10.23)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】天然ガスの入口 (13) と冷却した天然ガスの出口 (14) とを備えた 1 つの予冷熱交換器 (2)、前記冷却した天然ガスの出口 (14) に接続された入口 (18) と少なくとも 2 つの出口 (22、23) とを備えた分配器 (4)、及び前記分配器 (4) の出口 (22、23) の 1 つに接続された 1 つの入口 (26、26') と液化した天然ガスの出口 (28、28') とを備えた第 1 ホットサイド (25、25') を各々が含む少なくとも 2 つの主熱交換器 (5、5') を含み、さらに、予冷熱交換器 (2) において天然ガスから熱を除去するための予冷冷媒回路 (3)、及び対応する主熱交換器 (5、5') の第 1 ホットサイド (25、25') を通って流れる天然ガスから熱を除去するための少なくとも 2 つの主冷媒回路 (9、9') を含む天然ガス液化プラントであって、予冷冷媒回路 (3) が、各主冷媒回路 (9、9') 中の主冷媒から熱を除去するための少なくとも 2 つの追加回路 (43、43') をさらに含む、上記天然ガス液化プラント。

【請求項 2】冷媒回路 (3、9、9') が適当な駆動装置により駆動されるコンプレッサー (31、50、50') を含む、請求項 1 記載の天然ガス液化プラント。

【請求項 3】予冷冷媒回路 (3) 中のコンプレッサー (31) の駆動装置が蒸気タービンである、請求項 2 記載の天然ガス液化プラント。

【請求項 4】各々の液化冷媒回路 (9、9') 中のコンプレッサー (50、50') の駆動装置がガスタービンであり、通常運転中、前記蒸気タービンを駆動するのに必要な蒸気は、主冷媒回路 (9、9') の前記ガスタービンの排気の冷却から放出される熱で発生させる、請求項 3 記載の天然ガス液化プラント。

【請求項 5】前記分配器 (4) が 2 つの出口 (22、23) を備え、プラントが 2 つの主熱交換器 (5、5') と 2 つの主冷媒回路 (9、9') とを含む、請求項 1～4 のいずれか一項に記載の天然ガス液化プラント。

【請求項 6】請求項 1～5 のいずれか一項に記載の天然ガス液化プラントを用いて液化天然ガスを得る天然ガス液化法。